

(様式第2号)

SDGs達成に向けた取組チェックリスト

・基本項目は23項目全てに、チャレンジ項目は23項目のうち5項目以上に具体的な取組を記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・これから取り組む項目については、取組内容の記載の前に、【予定】と記載し、これから取り組む予定の項目であることがはっきりと分かるようにしてください。

企業・団体等名 (株式会社プライムアシスタンス 鹿児島センター部)

分類	NO	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組 (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット) 関連項目																																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17																
組織体制	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内でも共有している。	●		・年二回、ビジョンMTGを実施。 ※上期は、前年度総括・当年度経営方針、下期は、上期振り返りおよび、下期重点取組事項を社長・各役員が動画配信・録画視聴形式で全従業員へ説明・共有を実施。								8	9														17										
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		・年度別にコンプライアンスプログラム策定し、実施状況をトレースしている。 ・コンプライアンス、情報セキュリティ、管理職用コンプライアンスの自己点検を定期的実施。																							16										
	3	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		・総合企画部内にリスク管理室を設置している。																								16									
	4	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体)	●		・ロードサービス・ホームサービス等のサービス提供に際して、電話対応により顧客の状況把握、適切なサービス提供を行っている。 ・顧客(サービス利用者)へのアンケートの実施および結果分析。 ・クライアント(業務委託者)に対し、委託業務のパフォーマンスについて定期報告を実施している。																								16	17								
	5	【社会的責任】 ・CSR(Corporate Social Responsibility:企業の社会的責任)の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる。	●		・CSR研修の実施。																								16									
	6	【災害や事故などのリスクへの備え】 ・自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●		・事業継続計画(BCP)の策定。 ・災害対策マニュアルの作成。 ・定期的な避難訓練の実施。													9			11							13.1		16	17							
	7	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		・該当取組なし。										8	9														17								
公正な取引	8	【贈賄の禁止、公正な競争】 ・汚職・贈賄の禁止及び不正な競争に関与しない方針を掲げ、社員に周知している	●		・年一回、全社員対象にコンプライアンス研修を実施。																									16.5								
	9	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		・ISO認証の取得。 ・ISMS審査の実施。 ・情報セキュリティ方針の策定。 ・年一回、全社員対象に情報セキュリティ研修・情報セキュリティ自己点検を実施。									8.2 8.3	9																							
	10	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		・ISO認証の取得。 ・ISMS審査の実施。 ・情報セキュリティ方針の策定。 ・年一回、全社員対象に情報セキュリティ研修・情報セキュリティ自己点検を実施。																									16								
	11	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスメント・汚職・贈賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●		・パートナー会社向けコンプライアンス研修の実施。 ※パートナー会社…当社と業務上提携しているレッカー業者・修理業者等。					5					8						10					12	13	14	15	16	17							
	12	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●		・該当取組なし。	1	2				5					8															12	13	14	15	16	17		
人権・労働	13	【差別・ハラスメントの禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・年一回、全社員対象にコンプライアンス研修を実施。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5					8.5 8.7 8.8						10.2 10.3									16.1 16.2 16.7								
	14	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・労働時間対策の周知。(年初通達) ・残業時間警告メールの自動配信。(自動配信) ・時間単位、半日単位等の有休取得。 ・短時間勤務制度の策定。													3													5.5			8.5 8.8		10.3		
	15	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・衛生管理者の選任。 ・月一回、衛生委員会の開催。																														8.8			
	16	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・高齢者雇用の実施。 ・障がい者雇用の実施。 ・コース転換や過去に在籍した社員の再雇用。 ・自己啓発支援制度。 ・短時間勤務制度の策定。 ・仕事と子育ての両立支援制度の充実。 ・女性管理職の登用推進。					4.4	5.1 5.5					8.5																					10.2 10.3	

